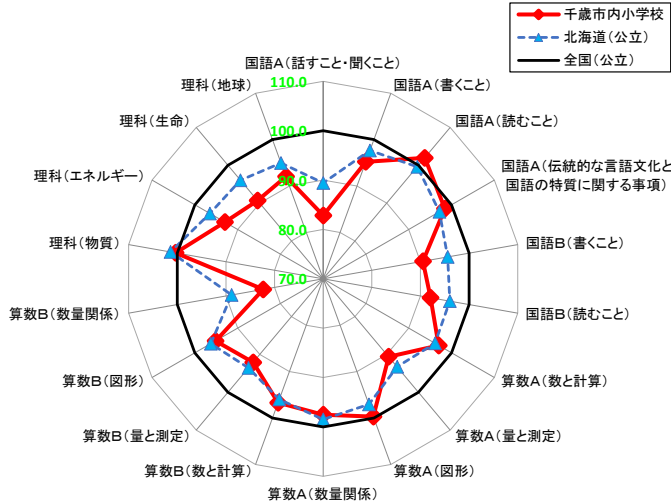


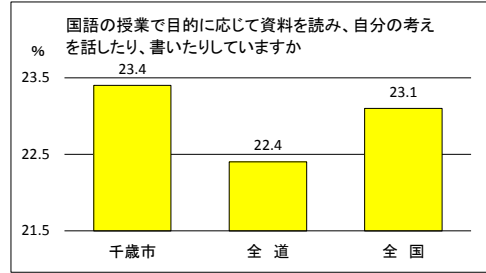
■千歳市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:16、児童数:889名)

【教科全体の状況】

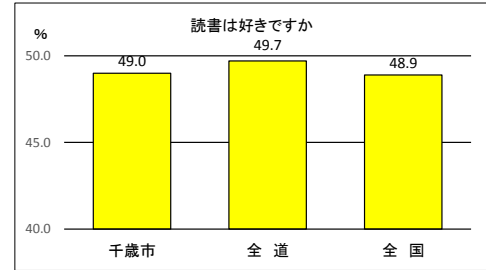
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



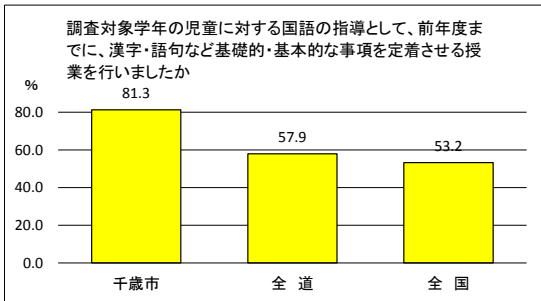
【児童質問紙調査】



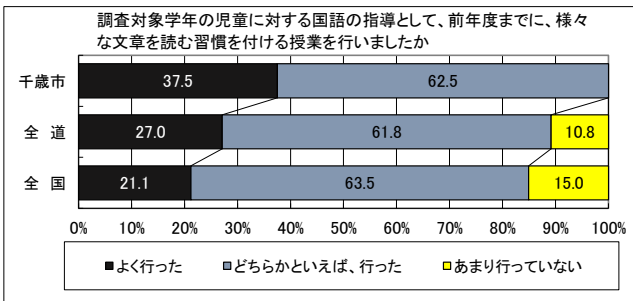
【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 算数Aでは「図形」、理科Bでは「物質」で全国とほぼ同様になっている。 	○ 各学校で、児童に対して、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った結果、読書への意欲が高まり、国語Aの「読むこと」に関する基礎的・基本的な知識・技能が身に付いていると考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていると回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 読書が好きと回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答している学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

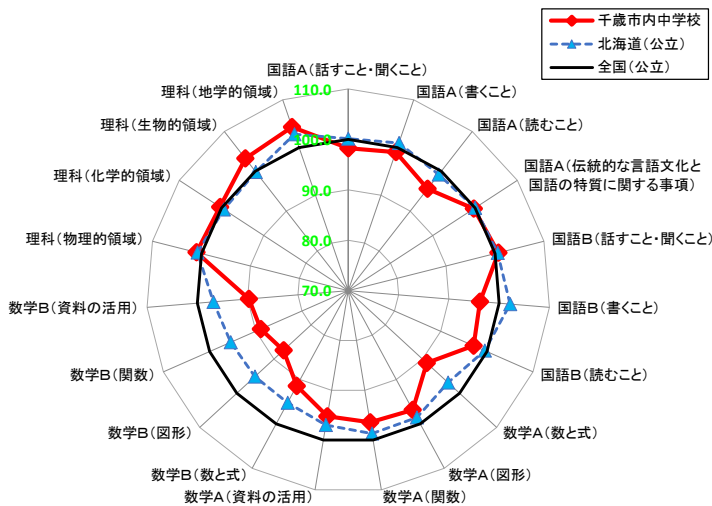
【千歳市の学力向上策】

- ◎ 全学校・全学級への電子黒板及び実物投影機の配置、デジタル教科書の導入など、学校のICT環境の整備
- ◎ 中学校区における「家庭学習の手引き」の作成
- ◎ 学習支援員による習熟度別少人数指導の充実、特別支援教育支援員の配置、学校図書館司書の配置
- ◎ 学生ボランティアを活用した放課後の学習サポート事業及び長期休業中の補充学習の充実

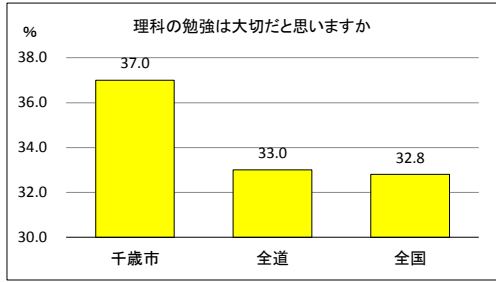
千歳市内中学校の状況及び学力向上策 (学校数:8、生徒数:843名)

【教科全体の状況】

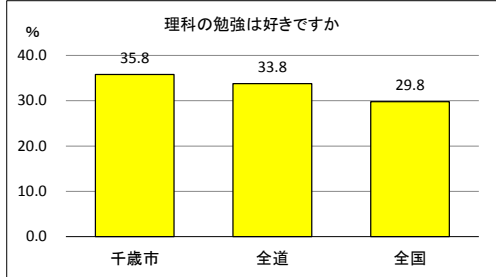
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



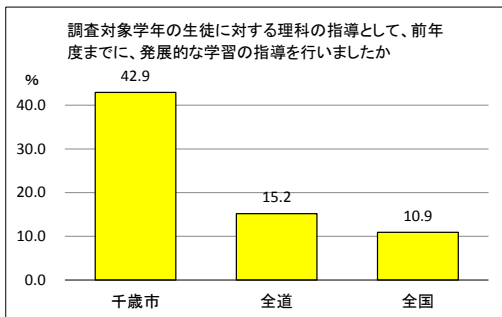
【生徒質問紙調査】



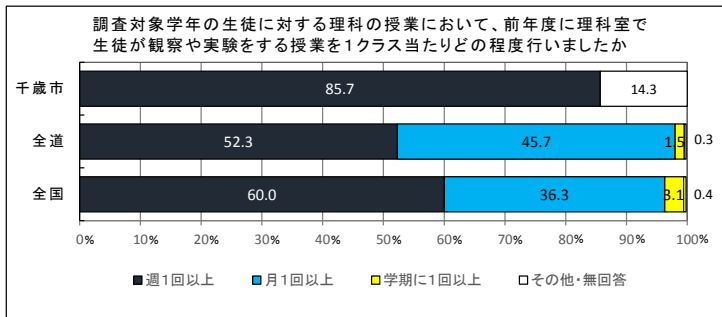
【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「理科」で全国及び全道を上回っている。 ○ 国語Aでは「話すこと・聞くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bでは「話すこと・聞くこと」で全国及び全道とほぼ同様になっている。 ○ 理科では、「生物的領域」、「地学的領域」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、理科の授業において、発展的な学習を行ったり、理科室で観察や実験をする授業を積極的に行ったことにより、理科の勉強が好きな生徒が多くなり、基礎的な知識・技能の定着が図られたと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の勉強は好きと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 理科の勉強は大切であると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の指導として、発展的な学習の指導を行ったと回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 理科の授業において、前年度に理科室で生徒が観察や実験をする授業を1クラス当たり「週1回以上行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【千歳市の学力向上策】

- ◎ 全学校・全学年への電子黒板及び実物投影機の配置など、学校のICT環境の整備
- ◎ 中学校区における「家庭学習の手引き」の作成
- ◎ 特別支援教育支援員の配置、学校図書館司書の配置
- ◎ 学生ボランティアを活用した放課後の学習サポート事業及び長期休業中の補充学習の充実